

デジタル変革リーダー自己育成研究会2021（3121011）

研究テーマ：自らを「DXを通じた価値創出を主導するリーダー」に育成する手がかりを探る研究～どうしたら私たちは経営と現場の想いに寄り添いながらデジタル変革を実現できる人材になれるだろうか？～

開催日時	2021年6月9日(水) 13:00-14:00または、2021年6月15日(火) 17:30-18:30 2021年6月22日(火) 14:00-18:00 2021年8月25日(水) 14:00-18:00 2021年10月8日(金) 14:00-18:00 2021年11月18日(木) 14:00-18:00 2021年12月7日(火) 午後（詳細後日） 2021年12月8日(水) 午後（詳細後日） 2021年12月14日(火) 14:00-18:00 2022年2月22日(火) 14:00-18:00
参加費	年間参加費 39,600円（1名様あたり）
会場	オンライン配信（指定会場はありません）
対象	会員限定 中級
定員	無制限
特記	<div>・募集受付のシステム上、定員を外しています。</div> <div>・各研究会の募集人数は20名～40名程度としています。</div> <div>（１）応募にあたってのご注意</div> <div>各研究会の応募に当たっては、JUAS申込責任者（IT部門長の方など）の承認を受けた上で、参加希望者ご本人が本Webよりお申込みください。</div> <div>申し込みは原則 1研究会に、1社1名です。（研究会によって複数名の場合もあります。各研究会募集案内を確認ください）</div> <div>（２）応募から確定までのスケジュール</div> <div>・応募締め切り 2021年5月18日（火）17時</div> <div>＊先着順ではありません。</div> <div>・研究会参加の確定のご連絡 5月21日頃を予定</div> <div>＊参加可否は参加希望者ご本人にメールでご連絡いたします。</div> <div>（「応募（申込み）＝参加確定」ではありません）</div> <div>＊定員を超える場合、参加をお断りすることがあります。</div> <div>（３）参加費のご請求について</div> <div>・6月1日以降、各参加者のマイページにWeb請求書が掲示されます。</div> <div>「請求書ダウンロード」ボタンより請求書を印刷、お振り込み手続きをお願いします。</div> <div>・研究会参加費に関しては、7月末までのお振込みでお願いします。</div> <div>（なお、マイページから初回開催日の3ヶ月先までお振込み日の日程を修正することが可能です）</div>

主な内容

◆オンライン◆

研究テーマ：自らを「DXを通じた価値創出を主導するリーダー」に育成する手がかりを探る研究

～どうしたら私たちは経営と現場の想いに寄り添いながらデジタル変革を実現できる人材になれるだろうか？～

部会長

山田哲寛氏（日本電気株式会社）

副部会長

枚田優人氏（日本製鉄株式会社）

左藤 脩氏（株式会社IHI）

小泉達也氏（IIM ヒューマン・ソリューション株式会社）

（１）研究会概要・方針

DX（Digital Transformation）は今や最優先の経営課題となり、VUCAな社会・市場に適応すべく企業のありかたを変革すべきと誰もが理解しています。

しかし、その実行は容易ではありません。

特にリーダーに求められる資質は高く、尚且つ、一様ではありません。

本研究会では、自分自身を「DXを主導するリーダー」に育成していくすべを探究します。

講義は最小限。

本年度は特に、参加者自身が「DXとは」「リーダーとなるには」を自分ゴトとして考え抜き、試行錯誤することに重点を置きます。

具体的には、チーム毎に、開催予定日のうち最低1日程分の内容企画・準備・当日運営をして頂きます。

この1年間の活動を通して、一人ひとりが「自分の答え」を出し、会社に戻った「後」に行動変容を起こすことを目指します。

※ 原則的にオンライン開催を予定しています。合宿はありません。

（２）開催予定日

①6/22（火）、 ②8/25（水）、 ③10/8（金）、 ④11/18（木）、 ⑤12/7（火）、⑥12/8（水）、⑦12/14（火）、 ⑧2022/2/22（火）

※第一回をスムーズに行うために接続環境確認会を行います。どちらか必ずご予定ください。

a) 6/9（水）13:00-14:00(Zoomオンライン)

b) 6/15（火）17:30-18:30(Zoomオンライン)

（３）対象者

・DXを通じた価値創出に問題意識を持ち、DXリーダーを目指している方。

現時点の知識・経験のレベルは不問ですが、主体的にご参加いただくことで「成長角度」向上が期待できます。

受け身の姿勢では効果が小さくなります。

・Web会議(Zoom)、Webホワイトボード(MURAL)、チャット(Slack)を利用できる環境の方。

①Zoom 接続テスト用URL

<https://zoom.us/test>

②MURAL動作テスト用URL

<https://app.mural.co/t/juas7535/m/juas7535/1617962288593/49394fff8ae5a0323fbf63682cb20f761a6a2203>

③SlackヘルプセンターURL

<https://slack.com/intl/ja-jp/help>

※ 各企業の秘密情報を研究会で使用することはありません。個人端末での参加も可能なように配慮します。

（４）申込時の注意

申込フォームの後方にあるアンケートのご記入をよろしくお願いします。

（想定される人数を大幅に超えた場合に、ここに記載された内容を参考にさせていただく場合があります）